

第5章 市の施策

1 施策の体系

目指すまちの将来像を実現するため、基本方針を提示します。また本指針では、基本方針に基づき、新たな取組（プラスワン事業）を実施するとともに、重点プロジェクトとして、3つの横断的テーマに基づく事業を実施します。

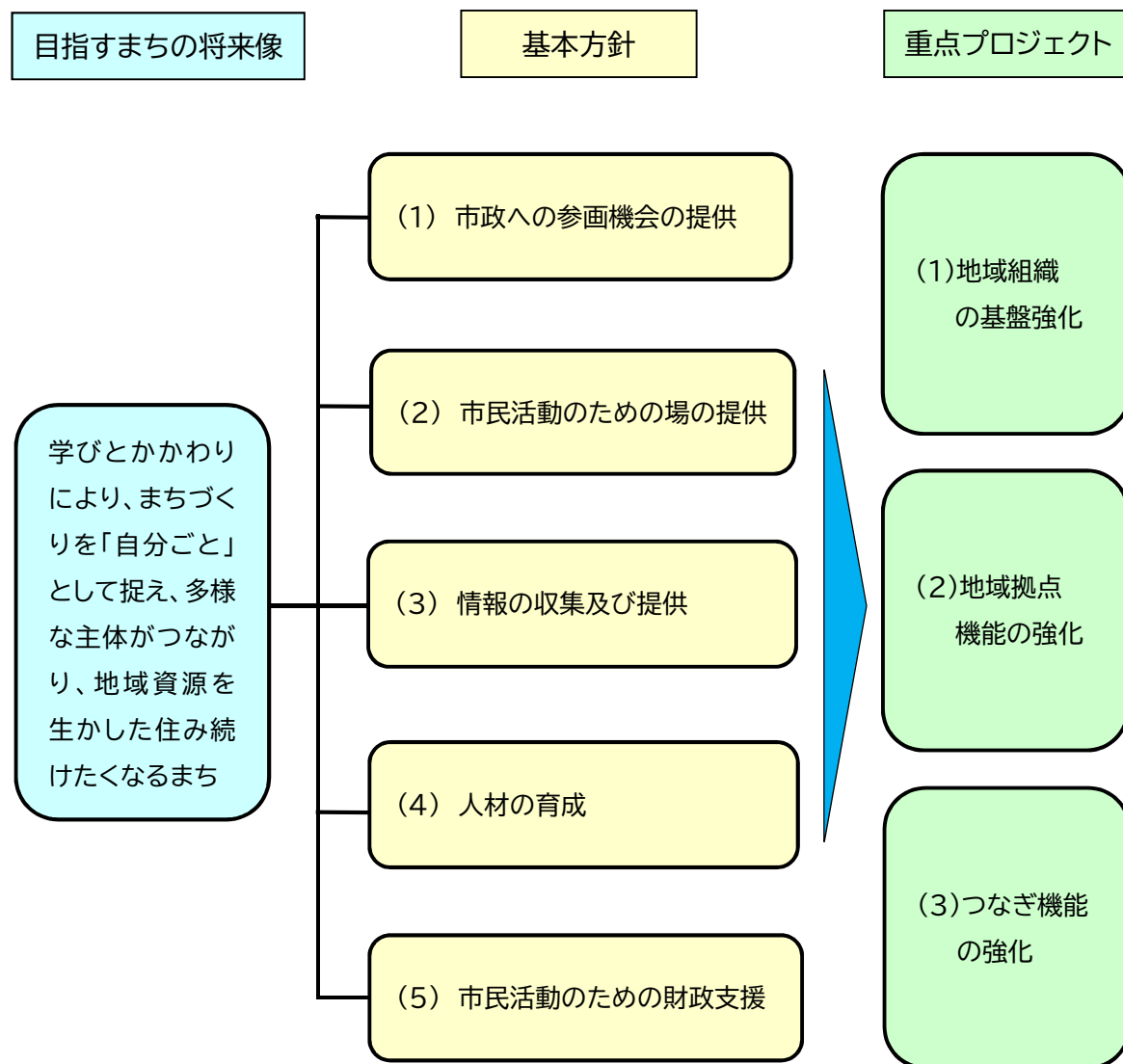


図 17 施策体系図

2 基本方針

(1) 市政への参画機会の提供

広く市民の声を聴き、市政に反映するため、市民意見公募制度（パブリックコメント）や審議会委員の公募などにより、市民参画機会の提供を進めます。

また、本市のみで行うよりもより高い効果が得られるよう、大府市事業提示型協働事業などにより、地域の課題解決を市民との協働で進めます。

【これまでの取組】

○大府市事業提示型協働事業

市の事業のうち、市民との協働で実施することで、効果が高まると期待される事業をメニュー方式で提示したもの中から、団体が選択し、実施する事業です。

【新たな取組(プラスワン)】

○地域未来会議「Will」

市民や自治区・コミュニティ、NPO・ボランティア、事業者、大府市社会福祉協議会などが、一体となって、共通のテーマで議論する会議（ワークショップ）を開催します。テーマは、防災、防犯、環境、地域福祉など、地域で共有し、自分ごととしてできることを話し合います。

(2) 市民活動のための場の提供

市民が、様々な活動に参加するきっかけづくりができるよう、市民活動の支援拠点である大府市民活動センター（コラビア）や地域拠点である公民館、児童（老人福祉）センターなどとの連携を強化し、情報提供、相談、マッチングなどの活動支援機能の充実を図ります。また、共通の目標を持つ NPO・ボランティアが適切に連携・協力できるよう、コラビアの機能を活用して情報提供を推進するとともに、市民が気軽に活動を始めることができるよう、大府市公共施設養子縁組制度（アダプトプログラム）への参加を促進します。

【これまでの取組】

○大府市民活動センター（コラビア）

市民活動に関する相談や市民・団体をつなげるマッチング、情報の収集・提供を行う活動拠点となっています。施設には、会議室や印刷室、団体活動室、交流スペース、料理室を備えています。

○公民館・児童（老人福祉）センター

市内の公民館、児童（老人福祉）センターなどの地域施設には、施設を活動拠点とする利用団体があり、施設主催の事業のほか、地域組織や団体の活動の場としての機能を有しています。また、講座を通して、グループや仲間づくりの場となっています。

○大府市公共施設養子縁組制度（アダプトプログラム）

アダプト（ADOPT）とは、英語で「養子にする」という意味で、公共の道路や河川、公園などを養子にみたと、愛情を持って清掃美化する活動を支援する制度です。

【新たな取組(プラスワン)】

○新たな交流の場・機会の創出

地域での活躍や交流の場として、全世代型サロンや子ども食堂を開催し、地域住民や事業者、若者との交流ができる仕組みをつくります。

(3) 情報の収集及び提供

市民や団体同士が活動に対する情報を共有するため、幅広く地域課題や地域資源、人材などの情報を収集するとともに、情報を必要とする人に情報提供ができる仕組みをつくります。

【これまでの取組】

○大府市民活動支援サイトの運営

市民活動団体に関する情報を、団体と市民が双方から収集・発信することができる交流の場を、ウェブサイト¹⁶上で提供しています。

【新たな取組(プラスワン)】

○大府市民活動支援サイトのリニューアル及び機能追加

ウェブサイトを中心とした情報提供だけでなく、SNS、スマートフォンなどの各種アプリケーション¹⁷を活用した会議の場を提供します。

(4) 人材の育成

市民が、地域の課題を「自分ごと」として捉え、市民活動への参加のきっかけとなるよう、イベントや講座などで市民活動に関するPRを行います。

【これまでの取組】

○講座、イベント

市民活動やボランティアのスキル向上を図る目的で、スキルアップ講座や車座集会を開催しています。また、市民とNPO法人や市民活動団体との出会いの場をつくる目的で、コラビア交流会を実施しています。

【新たな取組(プラスワン)】

○まちづくりの人材育成講座

これからのまちづくりに必要な人材を育成するため、若者や現役世代を対象とした講座・会議の開催や団体の活動に参加し、体験できる機会を創出します。

16 インターネットの標準的な情報提供システムであるWWW(ワールドワイドウェブ)で公開されるウェブページの集まりのこと。

17 一般的にはアプリと呼ばれるが、正式にはアプリケーションソフトウェアのこと。

(5) 市民活動のための財政支援

自治区による活動やコミュニティによる地域住民の交流事業を円滑に実施することができるように、補助を実施します。

また、大府市協働のまちづくり推進基金（ひとまちおうえん基金）を活用した、大府市協働企画提案事業や大府市 NPO 法人立ち上がり支援事業により、市民活動団体への財政支援や、市内で活動する NPO 法人の立ち上がり支援を実施します。

【これまでの取組】

○大府市協働のまちづくり推進基金（ひとまちおうえん基金）

市民や事業者からの寄付に対し、その同額を市も基金に積み立てる「マッチングギフト¹⁸」方式を採用しています。大府市協働企画提案事業や大府市 NPO 法人立ち上がり支援事業の原資として、活用しています。

○大府市協働企画提案事業

市民から事業の企画・提案を公募し、書類審査及び公開審査による選考を行い、適当と認められた場合に、事業に必要な経費の一部を市が交付する制度です。

○大府市 NPO 法人立ち上がり支援事業

協働の担い手となる NPO の育成、法人化に向けての財政支援を行うための制度です。書類審査及び公開審査による選考を行い、適当と認められた場合に、事業に必要な経費の一部を市が補助します。

【新たな取組(プラスワン)】

○市民活動に向けた民間資金調達の支援

市民活動に必要な資金を調達するため、クラウドファンディング¹⁹を始めとする民間資金の調達方法などに関する講座の開催やクラウドファンディングの利用方法に関する事務手続などを支援します。

18 企業や団体が個人から義援金などの寄付を募る際に、集まった金額に一定比率の上乗せをしてから、総額を寄付する方法

19 クラウド(crowd、群衆)とファンディング(funding、資金調達)をあわせた造語で、ある目的のために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を集めること。

3 重点プロジェクト

本指針の実現に向けて、重点プロジェクトに取り組みます。重点プロジェクトとして、地域組織の基盤強化、地域拠点機能の強化、つなぎ機能の強化の3点を掲げ、まちづくりや地域課題の解決に新たな担い手が参加できる仕組みの構築を目指します。

(1) 地域組織の基盤強化

地域にある自治区・コミュニティ、NPO・ボランティア、事業者が、地域の課題を解決するために、共通の話し合いの場を通して、課題や目標を共有することで、連携・協力し、お互いのできることから始める持続可能な地域づくりのためのプラットフォームづくりを進めます。

(2) 地域拠点機能の強化

地域拠点である公民館、児童（老人福祉）センターなどについては、市民の身近な施設として、従来の生涯学習や防災の機能を維持するとともに、市民の困りごと相談の窓口機能や地域課題の解決機能の強化を図ります。また、地域活動の新たな担い手の育成、地域資源の掘り起こし、多様な市民や団体のかかわりづくりを支援するほか、市役所機能を補完する地域拠点となるような仕組みを検討します。公民館職員については、地域担当職員と位置付け、ファシリテーション²⁰、コーディネート²¹能力などの向上を図ります。

(3) つなぎ機能の強化

持続可能なまちづくりのためには、多様な主体がつながることが重要です。これまでは、想定されていなかった様々な分野に関わる人を始め、新たな担い手として期待される事業者、若者、現役世代と地域で活動する組織や団体がつながる仕組みづくりを進めます。

4 新型コロナウイルス感染症への対応

市民や団体などが、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識を習得するため、情報収集及び情報提供を行います。また、公民館などが実施する講座やイベントについては、新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、「新しい生活様式」の実践例としての3密（密集、密接、密閉）を避けるルールを徹底するほか、オンライン講座の開催などを実施します。

20 会議などでグループ活動が円滑に行われるように、中立的な立場から支援を行うこと。

21 各部を調整し、全体をまとめること。活動を行う市民や団体の相談、サポート、情報提供を行い、連携を希望する団体の仲介やサポートを行うこと。

5 指針の進行管理

本指針の基本方針及び重点プロジェクトを着実に、かつ効果的に推進するためには、取組状況を点検・評価し、その結果に基づき改善する仕組みが必要です。そのためには、行動計画（アクションプラン）を策定し、大府市協働推進委員会²²において、活動状況の把握や成果の検証などの進行管理を行います。

6 指針の見直し

本指針については、社会経済の情勢及び関連計画などの状況を踏まえ、必要に応じて、改善及び見直しを行います。

22 「大府市協働のまちづくり推進条例」に基づき平成 19 年（2007 年）に設置。協働のまちづくりの推進に関し必要な事項の調査・審議を行うとともに、「協働のまちづくり推進のための指針」に基づく施策などを検討する組織